

# 未来を照らす 土からの メッセージ

北海道

メジャーグループプロジェクト

農民グループ

2022.3.13 報告



- ①あなたが土や農に関わっていく上で、大切にしたい思いはなんですか？（何か関連するエピソードはありますか？）
- ②その思いを実現するために、どのようなことに取り組んでいきたいとお考えですか？
- ③グループの中で、共通するものは、どのようなことですか？（取り組みを実現するために、一緒にできることはどんなことでしょうか？）

# あなたが土や農に関わっていく上で、大切にしたい思いはなんですか？

- 化学肥料のやりすぎで土壌が締まっていた。減らしてみても土や作物が変化したのを見て、やりすぎていたことに気づいた。
- コロナ禍の影響、長引くことで経営に影響が出てきた。
- 井戸水の汚染など環境面の心配
- 野生動物の減少や異常な増加
- 食や農を感情的にではなく、科学的に議論したい
- 異常気象への関心
- 化学肥料の供給不足にどう対応するか

# その思いを実現するために、どのようなことに取り組んでいききたいとお考えですか？

- 農業は総合的なものだから、いろんな切り口がある。だから話して聴いて共感したら試していけばいい。
- 微生物の働きをもっと知って、土の構造が良くなる方法を模索したい。
- 植物の生理にあった農薬の使い方をしていきたい。
- これまでの品種改良は、化学薬品の使用を前提にされているので、品種の見直しが必要。
- 消毒されていない種子を購入することが難しい。種子の生産から取り組みが必要。
- 炭素を土壌に固定することで大気中の二酸化炭素が削減されるから、食べる人にも伝えていき、いい知恵を出し合って希望のある話し合いの場を作りたい。

# グループの中で、共通するものはどのようなことですか？

- 自然の摂理にあった農業がしたい。
- もっと微生物や土の働きを学びたい。
- 循環型社会を目指したい。
- 地元ではなかなかこういう話し合いができない。
- 家族とも共有したい。
- 継続してこのような対話の場を作っていきたい。

# まとめ

---

薬やサプリメントに頼らず健康でいられることを誰もが願うように、健康な作物が育つことを願う気持ちは共通の願いだと感じた。

---

自然界では、あらゆる命がそれぞれのやり方でその場を清らかに保とうと働きあっている。多様性が大切。そのあり方から人も学んで、農業や暮らし、社会を作っていきたい。

---

このように安心して話せる場はあるようではなかった。これからも続けて参加したいという声が多かった。